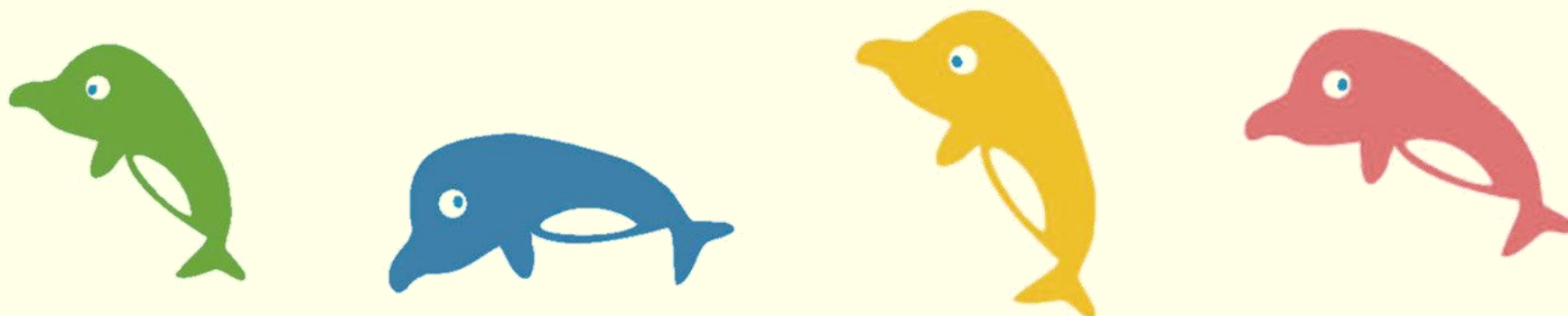




支援プログラム



NPO 法人ギフト 放課後等デイサービス アソビバ

作成日：2025 年 1 月 31 日

法人理念

比べる世界ではなく、一人一人の違いを知り、理解することを忘れずに支援にあたる。

時代の変化、自分の変化、子どもの変化にあわせた支援を常に心がける。

あたりまえは、あたりまえじゃないことに気づく視点を持つ。

いくつもの視点をもつように心がける。

学ぶことを忘れない、恐れない。

だって、でも、できない、むずかしい、の視点をなくす。

聞いたときがある、知っている、は、できていない証拠。

「ギフト」を生み出し、「ギフト」を受け取り、「ギフト」を与え、利用者の方々、職員、関わる全ての人が、豊かな世界で「自分らしく」生きていく世界を創造していく。

支援方針

○学校が終わってからお家に帰るまでの時間をとことん好きなコトをしてお家に帰ろう！

- ・アソビを通して、子どものもっている力を引き出し、出来ることを増やしていけるように支援します。
- ・五感を使ったアソビ（スヌーズレン、タッチケア等）を取り入れ、発達促進、リラックスにつなげます。
- ・色々な地域、学校のお友だちとの交流を通して、社会性を育みます。
- ・商業施設内という特徴を活かし、色々な人との交流やお買い物体験の他、天候に左右されない散歩等の運動の機会をつくれます。
- ・ママ、パパの困っていることを減らしていくお手伝いをします。（家族支援）



支援内容

1. 本人支援

①健康・生活

- 健康状態の把握
- 健康の増進
- 基本的生活スキルの獲得
- 構造化等により生活環境を整える

②運動・感覚

- 姿勢と運動・動作の基本的技能の向上
- 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用
- 身体の移動能力の向上
- 保有する感覚の活用
- 感覚の補助及び代行手段の活用
- 感覚の特性（過敏、鈍麻）への対応

⑤人間関係・社会性

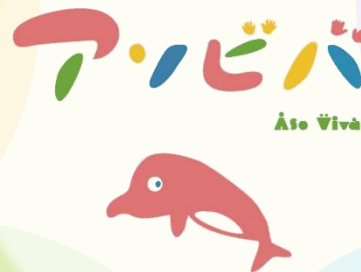
- アタッチメント（愛着行動）の形成
- 模倣行動の支援
- 感覚運動遊びから象徴遊びへの支援
- 一人遊びから協同遊びへの支援
- 自己の理解とコントロールのための支援
- 集団への参加への支援

③認知・行動

- 感覚や認知の活用
- 知覚から行動への認知過程の発達
- 認知や行動の手がかりとなる概念の形成
- 数量、大小、色などの習得
- 認知の偏りへの対応
- 行動障害への予防及び対応

④言語・コミュニケーション

- 言語の形成と活用
- 受容言語と表出言語の支援
- 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得
- 指差し、身振り、サイン等の活用
- 読み書き能力向上のための支援
- コミュニケーション機器の活用
- 手話、点字、音声、文字等のコミュニケーション手段の活用



①健康・生活

- 定期的な心身の把握（気分把握、体温測定）
- 生活リズムの安定（スケジュールに合わせた活動、定時トイレ誘導、タイマーの使用等）
- 構造化を取り入れた支援（レイアウトやエリア分け、掲示、パーテンション使用等）
- 衣服の着脱（汗をかいた時、汚れや濡れがあった時など）
- 手洗い・手指消毒とハンカチの使用
- 身支度（身だしなみ、整え方など）
- 荷物の整理整頓



- 挨拶、朝の会
- 排泄支援
- 各種遊び、自立課題
- 外出活動身支度
- 食事・おやつ支援

②運動・感覚

- 姿勢保持（食事、勉強、運動、療育椅子の使用等）や上肢・下肢の運動・動作の改善
- 視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚（筋肉や腱、関節などを調整する感覚）、前庭覚（身体のバランスや体感スピードを司る感覚）を養う活動・運動
- 感覚の特性（過敏や鈍麻）・偏りに対する環境調整等の支援
- つかむ・支える・滑る等の要素を取り入れた遊具遊びの提供
- バランスボールでの姿勢保持・運動
- 指先トレーニング・ビジョントレーニング（目の運動）
- 音楽に合わせて体を動かす遊びや運動・ダンス



- 食事・おやつ支援
- 運動遊び（ボール遊び、鬼ごっこ、トランポリン、バランスボール、バランスブロック、モルック等）
- ボードゲーム（オセロ、将棋、人生ゲーム、カードゲーム等）
- 自立課題
- タブレット・パソコン（知育アプリ、ゲーム、動画等）
- ストレッチ、筋トレ、軽い運動（ダンス、体操、散歩等）

③ 認知・行動

- 物の機能や属性、形、色、音が変化する様子の把握
- 空間・時間等の概念の把握
- 天気、気温、日付の把握と確認による感覚・数の認知形成
- 1日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成
- おやつレクや創作活動などでの物質の変化と感覚の認知形成
- ブロック遊びによる空間把握の認知形成
- 小集団でのゲームでの適切な行動形成、周囲の状況の認知、認知の偏りの配慮
- ABA（応用行動分析）などにより、行動障害の予防、感覚・認知の偏りに対するリフレーミング
- 季節の変化に興味関心をもつ等、感性を育むための外出・行動



- スヌーズレン（ミルクウェイ、アクア、ジュビター）
- 自由遊び（ブロック、ボール遊び、ごっこ遊び等）
- 日中活動全般（エリア分け、タイマー、スケジュールボード等）
- おやつレクリエーション
- 創作活動（工作、季節の製作等）
- 運動遊び（ボール遊び、鬼ごっこ、リレー、モルック等）
- ボードゲーム（オセロ、将棋、人生ゲーム、カードゲーム等）
- 課外活動（遊具施設、公共施設、商業施設、お花見、紅葉狩り等）

④ 言語・コミュニケーション

- 文字・記号・絵カード、機器等の適切なコミュニケーション手段の選択・活用
- 朝の会や日中活動等で、肯定・否定を含めて自分の気分・気持ちの言語表出や発語の促し
- 「お願いします」「できました」などの他者に伝える・報告する習慣
- 個別または小集団での障がいの特性に応じた読み聞きの能力向上、ビジョントレーニング（目の運動）
- 誕生会などでの自己紹介、他己紹介
- ルールなどの絵や絵カードを使った視覚化
- ジェスチャー、音声、文字、触覚、平易な表現等による多様なコミュニケーション



- 日中活動全般（個別スケジュールボード、構造化のための絵・絵カード等）
- 朝の会、日中活動
- 勉強（宿題）への支援
- 自立課題
- 誕生会
- 自由遊び
- 運動遊び

⑤ 人間関係・社会性

○アタッチメントの形成

（自尊心を高める・認める、称賛、意欲尊重、受容・傾聴・共感）

○見本になる子ども（言動・コミュニケーション等）の近くに誘う等の関わりや、
年齢を超えたコミュニケーション

○活動前に全体を指さしする等行いながら、全体を見渡す機会の設定

○一人遊び、並行遊び、ごっこ遊びの組み合わせ

○遊びの中での言葉づかい、声の大きさ、貸し借り等の習得

○役割分担のある遊びなどの協同遊び

○ルールを理解が必要な遊びや集団活動の提供

○地域施設などへの社会見学

○イベントなどを通じた地域との交流



○日中活動全般

○運動遊び（ボール遊び、鬼ごっこ、
リレー、モルック等）

○ボードゲーム（オセロ、将棋、
人生ゲーム、カードゲーム等）

○自由遊び（ごっこ遊び等）

○課外活動（公園、遊具施設、
公共施設、商業施設、お花見、
紅葉狩り、地域のイベントへの
参加…等）

2. 家族支援

- 発達や特性などに関する相談、助言等を随時行います。
- 定期的な保護者との情報共有の場として、懇談会（面談）を実施します。
- 定期的な保護者交流の場として、交流会を実施します。
- また、希望にあわせて個別の面談を行います。

3. 移行支援

- 随時、また、必要に応じて、子どもをサポートしている他関係機関との情報共有を行いながら、より安心・安全に日常生活を送ることができるように連携して支援します。
- 移行前に、関係機関との支援情報の共有を行うことで、より安心して移行できるように支援します。
- 必要に応じて、保護者へ利用できるサービスや関係機関についての情報提供を行います。

4. 地域支援

- 近隣の公共施設（公園、屋内外遊具施設、道の駅など）を利用し、地域資源を活用します。
- 近隣のお店への買い物、地域のイベントやお店のイベントへの参加を通して、地域との関わりや地域を知る機会を作ります。

職員の質の向上

- 定期的に事業所内研修（支援スキル、虐待防止、事故防止、感染症対策、災害対策など）を行い、スキルアップを図ります。
- 外部研修に参加する機会を作り、スキルアップとともに他関係機関の情報交換を行います。
- 毎月の職員会議を実施して、情報共有を図ります。

主な行事

- 季節の行事（お花見、お祭り、ハロウィン、クリスマス、初詣、節分、ひなまつりなど）
- おやつレクリエーション（ポップコーン、ベビーカステラ、おにぎり、おやつビュッフェなど）
- 毎月の誕生会
- 避難訓練

営業時間・送迎

- 平日： 10：30 ～ 18：30
- 土曜日・祝日： 9：00 ～ 17：00
- 送迎： あり（要相談）

